

*コース, 学生番号, 氏名を記入してください

コース

学生番号

氏名

教育実践力育成のための学びの航跡

4つの力の指標と自己評価

<養護教諭の教育実践力を構成する4つの力>

A 養護実践力	A1 健康課題をとらえる力 A2 養護実践を立案する力 A3 養護実践を展開する力 A4 養護実践を分析・省察する力 A5 カリキュラム・マネジメント	C 人間関係力	C1 対話・コミュニケーション力 C2 保健室経営力 C3 保護者・地域社会とつながる力
B 子供理解力	B1 子供の心身の発達と環境を理解する力 B2 子供の健康に関連する要因を理解する力 B3 健康をともにつくる集団を育む力	D 教職として自己を高める力	D1 教師としての使命感・情熱・向上心 D2 教師像・教育観を更新する力 D3 チームとして成長する力

皆さんが記入すべきセルは、「水色」になっています。記入を済ませると、水色から変わりますので、入力し忘れを確認できます。

同様に、担当教員が記入すべきセル(サイン)は、「オレンジ」で示しています。シートは①～⑭まであります。

また、シートは学年進行順になっています。「橙」シートは、記入前に示した目標を確認すべきシートで「青」シートが皆さんが記入するシートです。

なりたい教師像

開始時

1年次 養護実習基礎論 事前の準備で記入

●あなたのなりたい養護教諭像について記入しましょう

記入年月日: 年 月 日

終了時

4年次 教職実践インターンシップ終了後 指導教員面談日までに記入

●卒業後, 1年目にめざす養護教諭像について記入しましょう

記入年月日: 年 月 日

教育実践力の4つの力について、卒業時に達成すべき到達目標（養護教諭養成課程）

4年間の学びで達成すべき目標を示しています。この目標をゴールとして、1年次から講義や演習・実習などの学び、経験を意識し、獲得を目指しましょう

A 養護実践力の構成	卒業時の到達目標
A1 健康課題をとらえる力	保健室に来室する子供に対して、必要な問診、観察等を行い、アセスメントできる。
A2 養護実践を立案する力	子供の心身の健康の保持増進を目的とした教育活動を立案することができる。
A3 養護実践を展開する力	子供の発育・発達をふまえた健康増進と心身の安全に貢献する教育活動を展開できる。
A4 養護実践を分析・省察する力	子供の反応、自らが記録分析した養護実践を振り返り、次の実践にいかすことができる。
A5 カリキュラム・マネジメント力	学校全体の健康課題に基づいて、学校保健計画、保健室経営計画をマネジメントできる。
B 子供理解力の構成	卒業時の到達目標
B1 子供の心身の発達と環境を理解する力	子供の発達段階や生活背景、学校生活の関連をふまえて対応にいかすことができる。
B2 子供の健康に関連する要因を理解する力	子供の健康に関連する要因を多面的にとらえて系統的に説明できる。
B3 健康をともにつくる集団を育む力	個別の健康課題に応じた保健指導と集団の保健教育を関連づけて展開することができる。
C 人間関係力の構成	卒業時の到達目標
C1 対話・コミュニケーション力	子供と日常的コミュニケーションを図り、子供の思いやニーズをとらえながら、子供が自分で考えることができるように働きかけることができる。
C2 保健室経営力	養護教諭の職務と保健室の機能を理解し、保健室経営の改善、発展のための評価方法を説明できる。
C3 保護者・地域社会とつながる力	学校と保護者や地域が連携・協力して行う活動に参加して、多くの人と話すことができる。
D 教師として自己を高める力の構成	卒業時の到達目標
D1 教師としての使命感・情熱・向上心	教師としての使命感・情熱・向上心を持っている。
D2 教師像・教育観を更新する力	今現在の自分の力量をふまえて、「卒業後、1年目にめざす教員像」に向かう取り組みができる。
D3 チームとして成長する力	活動を共にする仲間と目標を共有し、役割を分担してよりよい成果をあげることができる。

教育実践力の4つの力について、1年次に達成すべき到達目標（養護教諭養成課程）

1年次の学びで達成すべき目標を示しています。この目標を意識し、講義、演習等に取り組みましょう。

1年次（1・2学期）は、**教職への意欲向上期**であり、教育実践の世界に誘い、教職に対する夢と希望をさらにふくらませることをねらいとしています。

1年次（3・4学期）は**教職実践理解期**であり、教育実践の諸構成要素および実践に関する知識理解をふくらませ、教育実践観を拡張することをねらいとしています。

A 養護実践力の構成	1年次の到達目標
A1 健康課題をとらえる力	子供の健康観察を行う機会と視点をあげることができる。
A2 養護実践を立案する力	子供の発達段階や健康課題に応じた養護実践をイメージして提案できる。
A3 養護実践を展開する力	養護教諭の職務内容について、具体的に説明できる。
A4 養護実践を分析・省察する力	事例や実践記録から養護実践の意図を読み解くことができる。
A5 カリキュラム・マネジメント力	学校保健目標と教育活動のつながりを説明することができる。

B 子供理解力の構成	1年次の到達目標
B1 子供の心身の発達と環境を理解する力	子供の発達の特徴をふまえた気づきを説明することができる。
B2 子供の健康に関連する要因を理解する力	子供の心身の健康に関係する要因を具体的にあげることができる。
B3 健康をともにつくる集団を育む力	附属4校園の学校保健活動を具体的に説明することができる。

C 人間関係力の構成	1年次の到達目標
C1 対話・コミュニケーション力	コミュニケーションの中で、相手の意図や思いを理解しようとする。
C2 保健室経営力	附属4校園の保健室経営目標を説明できる。
C3 保護者・地域社会とつながる力	講義で得た知見を通して家庭や地域での育ちや生活に対する関心をもつことができる。

D 教師として自己を高める力の構成	1年次の到達目標
D1 教師としての使命感・情熱・向上心	学校教育をめぐる普遍的課題に関心をもつことができる。
D2 教師像・教育観を更新する力	教職に対する普遍的な期待を理解できる。
D3 チームとして成長する力	グループ活動等を通して、仲間と学びを深めることができる。

1年次 担当教員との面談の記録(4学期:養護実習基礎論で実施)

事前

教育実践力の4つの力それぞれの卒業時の到達目標・1年次の到達目標を確認し,担当教員と面談で自分が伝えたこと,先生からの助言等,面談内容を記入しましょう

(4学期開始時) 1年次4学期開始前 面談日 年 月 日

教員サイン

<自分が先生に,目標達成において伝えたこと,説明したことを記入しましょう>

<先生からの助言等,記入しましょう>

事後

1年次4学期終了までに担当教員と面談し,自己評価の結果と今後取り組みたい課題への助言等,面談内容を記入しましょう

(4学期終了時) 1年次4学期終了時 面談日 年 月 日

教員サイン

<自分が先生に,目標達成において伝えたこと,説明したことを記入しましょう>

<先生からの助言等,記入しましょう>

1年次 4学期 養護実習基礎論の最終日に自己採点(評価)を記入し、担当教員との面談時に説明しましょう。

1年次の学びを終えてみて、あなたが獲得したそれぞれの力を100点満点で採点してみましょう。そして、その理由を以下の項目に記入しましょう。
 (授業や演習など、学べた科目を振り返りながら、理解できた経験を具体的にあげてみましょう)。記入内容は、担当教員との面談の時に説明し、助言を受けましょう。

記入年月日 年 月 日

教員サイン

教育実践力	自己採点(評価) (100点満点)	学べた具体的な内容・授業で理解できた事柄を記入しましょう	2年生において、できなかったことへの解決の取り組みや、やりたいことを記入しましょう。
養護実践力			
子供理解力			
人間関係力			
教師として自己を高める力			

教育実践力の4つの力について、2年次に達成すべき到達目標（養護教諭養成課程）

2年次の学びで達成すべき目標を示しています。この目標を意識し、講義、演習等に取り組みましょう。

2年次（1・2学期）は1年次（3・4学期）から続いて**教職実践理解期**であり、教育実践の諸構成要素および実践に関する知識理解をふくらませ、教育実践観を拡張することをねらいとしています。

2年次（3・4学期）から3年次（1・2学期）は、**基礎的教育実践力養成期**であり、基礎的教育実践力を身につけ、多様な教育実践を経験する中でそれを高めることをねらいとしています。

A 養護実践力の構成	2年次の到達目標
A1 健康課題をとらえる力	子供の健康実態について、観察したことを具体的に説明できる。
A2 養護実践を立案する力	子供の課題に即した養護実践の取り組みを説明できる。
A3 養護実践を展開する力	実習校の養護教諭の行っていた実践を職務内容の枠組みにてらして具体的に説明できる。
A4 養護実践を分析・省察する力	養護実践を記録し、振り返りを行うことができる。
A5 カリキュラム・マネジメント力	実習校の学校保健計画から、重点となっている取組について調べることができる。

B 子供理解力の構成	2年次の到達目標
B1 子供の心身の発達と環境を理解する力	子供の発達の特徴と生活環境について観察したことを説明できる。
B2 子供の健康に関連する要因を理解する力	保健室に来室した子供の健康課題と、その要因を養護教諭に質問し、理解を深めることができる。
B3 健康をともにつくる集団を育む力	健康な生活にかかわる指導機会を複数あげ、実習で行われていた指導のねらいと概要を説明できる。

C 人間関係力の構成	2年次の到達目標
C1 対話・コミュニケーション力	子供と積極的にかかわり、ひとりひとりの良さ、多様性を理解することができる。
C2 保健室経営力	実習校における保健室経営目標について、自分の案を提案できる。
C3 保護者・地域社会とつながる力	学校教育における保護者・地域との連携について、観察事例をもとに具体的に説明できる。

D 教師として自己を高める力の構成	2年次の到達目標
D1 教師としての使命感・情熱・向上心	誠実公平かつ責任感を持って子供に接し、子供から学びともに成長することができる。
D2 教師像・教育観を更新する力	学校組織の一員として子供や保護者、地域社会から期待されていることがわかる。
D3 チームとして成長する力	学びを共有し、解決・改善につながる発展的なグループワークができる。

2年次 担当教員との面談の記録(1・3・4学期で実施)

1学期 2年生の到達目標を確認し、担当教員と面談で2年次で取り組みたいことなど、自分が伝えたこと、先生からの助言等、面談内容を記入しましょう

(1学期開始時) 2年次1学期始まる時期 面談日 年 月 日 教員サイン

<自分が先生に、目標達成において伝えたこと、説明したことを記入しましょう>

<先生からの助言等、記入しましょう>

3学期 2年次、3学期実習が始まる前までに担当教員と面談し、自己評価の結果と今後取り組みたい課題への助言等、面談内容を記入しましょう

(実習前) 2年次3学期開始時 面談日 年 月 日 教員サイン

<自分が先生に、実習における準備や取り組みなど、目標達成において伝えたこと、説明したことを記入しましょう>

<先生からの助言等、記入しましょう>

4学期

2年次4学期終了までに担当教員と面談し、自己評価の結果と、今後取り組みたい課題への助言等、面談内容を記入しましょう

(実習後)

2年次4学期終了時 面談日 年 月 日

教員サイン

<自分が先生に、実習での学びの成果の報告、目標達成におけて伝えたこと、説明したことを記入しましょう>

<先生からの助言等、記入しましょう>

2年次 4学期 実習終了後に自己採点(評価)を記入し,担当教員との面談時に説明しましょう。

2年次までの学びを振り返り,あなたが獲得したそれぞれの力を100点満点で採点してみましょう。そして,その理由を以下の項目に記入しましょう。
 (授業や演習など,学べた科目を振り返りながら,理解できた経験を具体的にあげてみましょう)。記入内容は,担当教員との面談の時に説明し,助言を受けましょう。

記入年月日 年 月 日

教員サイン

教育実践力	自己採点(評価) (100点満点)	学べた具体的な内容・授業で理解できた事柄を記入しましょう	3年生において,できなかったことへの解決の取り組みや, やりたいことを記入しましょう。
養護実践力			
子供理解力			
人間関係力			
教師として自己を高める力			

教育実践力の4つの力について、3年次に達成すべき到達目標を立案しましょう（養護教諭養成課程）

4つの力について、2年次までの目標の達成状況および卒業時に到達する目標を確認し、3年次に到達する目標を自らで立案しましょう。

3年次（1・2学期）は2年次（3・4学期）から続いて、**基礎的教育実践力養成期**であり、基礎的教育実践力を身につけ、多様な教育実践を経験する中でそれを高めることをねらいとしています。

3年次（3・4学期）から4年次（1・2学期）は、**発展的教育実践力養成期**であり、教育実践をめぐる新しい課題について理解し、学校現場における自らの実践を振り返り、教育実践力を高めることをねらいとしています。

A 養護実践力の構成	3年次の到達目標
A1 健康課題をとらえる力	
A2 養護実践を立案する力	
A3 養護実践を展開する力	
A4 養護実践を分析・省察する力	
A5 カリキュラム・マネジメント力	

B 子供理解力の構成	3年次の到達目標
B1 子供の心身の発達と環境を理解する力	
B2 子供の健康に関連する要因を理解する力	
B3 健康をともにつくる集団を育む力	

C 人間関係力の構成	3年次の到達目標
C1 対話・コミュニケーション力	
C2 保健室経営力	
C3 保護者・地域社会とつながる力	

D 教師として自己を高める力の構成	3年次の到達目標
D1 教師としての使命感・情熱・向上心	
D2 教師像・教育観を更新する力	
D3 チームとして成長する力	

3年次 指導教員との面談の記録(1・3・4学期で実施)

1学期 3年生の達成目標を立案し、指導教員と面談で3年次で取り組みたいことなど、自分が伝えたこと、先生からの助言等、面談内容を記入しましょう

(1学期開始時) 3年次1学期始まる時期 面談日 年 月 日 教員サイン

<自分が先生に、目標達成において伝えたこと、説明したことを記入しましょう>

<先生からの助言等、記入しましょう>

3学期 3年次、3学期実習が始まる前までに、指導教員と面談し、自己評価の結果と今後取り組みたい課題への助言等、面談内容を記入しましょう

(実習前) 3年次3学期開始時 面談日 年 月 日 教員サイン

<自分が先生に、実習における準備や取り組みなど、目標達成において伝えたこと、説明したことを記入しましょう>

<先生からの助言等、記入しましょう>

4学期

3年次4学期終了までに、指導教員と面談し、自己評価の結果と、今後取り組みたい課題への助言等、面談内容を記入しましょう

(実習後)

3年次4学期終了時 面談日 年 月 日

教員サイン

<自分が先生に、実習での学びの成果の報告、目標達成におけて伝えたこと、説明したことを記入しましょう>

<先生からの助言等、記入しましょう>

3年次 4学期 実習終了後の面談までに自己採点(評価)を記入し,指導教員との面談時に説明しましょう。

3年次までの学びを振り返り,あなたが獲得したそれぞれの力を100点満点で採点してみましょう。そして,その理由を以下の項目に記入しましょう。
(実習や授業・演習など,学んだ科目を振り返りながら,理解できた経験を具体的にあげてみましょう。ボランティア等の活動の内容も含まれます。)

記入年月日 年 月 日

教員サイン

教育実践力	自己採点(評価) (100点満点)	学べた具体的な内容・授業で理解できた事柄を記入しましょう	4年生において,できなかったことへの解決の取り組みや, やりたいことを記入しましょう。
養護実践力			
子供理解力			
人間関係力			
教師として自己を高める力			

教育実践力の4つの力について、4年次に達成すべき最終到達目標を立案しましょう（養護教諭養成課程）

4つの力について、3年次までの目標の達成状況および卒業時に達成すべき到達目標を確認し、自らの4年次の最終到達目標を立案しましょう。

3年次（3・4学期）から4年次（1・2学期）は、**発展的教育実践力養成期**であり、教育実践をめぐる新しい課題について理解し、学校現場における自らの実践を振り返り、教育実践力を高めることをねらいとしています。

4年次（3・4学期）は、**採用前研修期**であり、教育実践を研究する力量及び即実践力としての教育実践力を高めることをねらいとしています。

A 養護実践力の構成	4年次の最終到達目標
A1 健康課題をとらえる力	
A2 養護実践を立案する力	
A3 養護実践を展開する力	
A4 養護実践を分析・省察する力	
A5 カリキュラム・マネジメント力	
B 子供理解力の構成	4年次の最終到達目標
B1 子供の心身の発達と環境を理解する力	
B2 子供の健康に関連する要因を理解する力	
B3 健康をともにつくる集団を育む力	
C 人間関係力の構成	4年次の最終到達目標
C1 対話・コミュニケーション力	
C2 保健室経営力	
C3 保護者・地域社会とつながる力	
D 教師として自己を高める力の構成	4年次の最終到達目標
D1 教師としての使命感・情熱・向上心	
D2 教師像・教育観を更新する力	
D3 チームとして成長する力	

4年次 指導教員との面談の記録(1・3・4学期で実施)

1学期 4年生の到達目標を立案し、指導教員と面談で4年次で取り組みたいことなど、自分が伝えたこと、先生からの助言等、面談内容を記入しましょう

(1学期開始時) 4年次1学期始まる時期 面談日 年 月 日 教員サイン

<自分が先生に、目標達成において伝えたこと、説明したことを記入しましょう>

<先生からの助言等、記入しましょう>

3学期 4年次、3学期教職実践インターンシップが始まる前までに、指導教員と面談し、自己評価の結果と今後取り組みたい課題への助言等、面談内容を記入しましょう

(実習前) 4年次3学期開始時 面談日 年 月 日 教員サイン

<自分が先生に、目標達成において伝えたこと、説明したことを記入しましょう>

<先生からの助言等、記入しましょう>

4学期

4年次4学期終了までに、指導教員と面談し、自己評価の結果と、初任時に向けて取り組みたい課題への助言等、面談内容を記入しましょう

(実習後)

4年次4学期終了時 面談日 年 月 日

教員サイン

<自分が先生に、教職実践インターンシップがでの学びの成果の報告、目標達成におけて伝えたこと、説明したことを記入しましょう>

<先生からの助言等、記入しましょう>

4年次 4学期 教職実践インターンシップ終了後の面談までに自己採点(評価)を記入し、指導教員との面談時に説明しましょう。

4年間の学びを振り返り、あなたが獲得したそれぞれの力を100点満点で採点してみましょう。そして、その理由を以下の項目に記入しましょう。
(教職実践インターンシップや授業・演習など、学んだ科目を振り返りながら、理解できた経験を具体的にあげてみましょう。ボランティア等の活動の内容も含まれます。)

記入年月日 年 月 日

教員サイン

教育実践力	自己採点(評価) (100点満点)	学べた具体的な内容・授業で理解できた事柄を記入しましょう	初任時において準備したいこと・すべきことを記入しましょう
養護実践力			
子供理解力			
人間関係力			
教師として自己を高める力			

以上を記入後、シート①『なりたい教員像』に戻り、『卒業後、1年目にめざす養護教諭像』について記入した上で、面談を受けましょう。